

近代 9 初期議会の POINT

明治十四年の政変からを整理しておこう。初期議会は第1議会を中心に、政府・民党の対立をおさえる。品川弥二郎、建艦詔勅を記憶したい。衆議院議員の選挙資格にも留意したい。早稲田の商学部は、初期議会が好きなようである。

NO58 初期議会【史料】 早稲田(商) 2016

問1 初期議会における政府の「軍略」に関連する記述として正しいものを1つ選びなさい。

1. 黒田清隆首相は、反対運動が高まったため井上馨外相を辞任させた。伊藤内閣時✖
2. 自由党員ないし旧自由党員が関係した事件を相次いで弾圧した。
3. 条例を公布して治安を妨害する恐れがあるものを東京から追放した。第一次伊藤内閣
4. 大々的な選挙干渉をおこなって、政府支持者の当選をはかろうとした。
5. 一定の生業をもたず粗暴の言論・行為を行なう者などを弾圧する法律を定めた。

正解→3、伊藤内閣時、三大事件建白運動に対する保安条例の弾圧である。

問2 東京専門学校に関する記述として正しいものを1つ選びなさい。

1. 東京・京都の両帝国大学に続いて開校された。
✖1882年(明治15年)設立。続いてではない。
2. 参議大隈重信らが開校し、政治・法律の教育を中心とした。
✖当時、大隈は下野しており参議ではない。
3. 立憲改進黨の党首大隈重信が最初の校長となった。✖大隈英麿(娘婿)
4. 「学問の独立」を掲げて自由主義的な教育をおこなった。正文
5. 後に学校令により正式に早稲田大学として認可された。
✖1902年だから学校令以前である。

正解→4。早稲田大志望者は、大隈重信や小野梓、東京専門学校に関する知識を学んでおきたい。

NO59 初期議会 早稲田(商) 2014

初期議会に関する記述のうち、正しいものを2つマークせよ。

1. 政府が超然主義の立場をとったため、議会で政府系政党は存在しなかった。✖
2. 予算の先議権があるなど、貴族院の権限は衆議院に優越していた。衆議院に先議権
3. 衆議院議員の選挙人は、満25歳以上の直接国税15円以上を納めるものであった。
→✖男子が抜けている。
4. 議会の同意がなければ予算は成立しない規定となっていた。○
5. 予算不成立の場合、政府は前年度予算を執行することができた。○

正解→4・5。吏党は立憲帝政党。

NO60 民党と政府の攻防 早稲田(商) 2014

初期議会の予算通過に関する記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 第1議会で第1次山県内閣は自由党の一部を切りくずし、予算を成立させた。○
2. 第2議会で第1次松方内閣は、民党の予算減額要求と衝突し、衆議院を解散した。
3. 第2回総選挙で第1次松方内閣は大々的な選挙干渉をおこない、民党に勝利した。

→✖自由党・立憲改進黨多数を確保勝利

4. 第4議会で第2次伊藤内閣は、天皇の詔書の力も得て予算を成立させた。
→⇒天皇の **建艦詔勅** により予算成立(和衷協同の詔書)
5. 立憲改進黨が政府に接近したため、自由党は他勢力と連合した政府を攻撃した。
→✖自由党が政府に接近である。


正解→3・5


NO60 初期議会 早稲田(商) 2010

初期議会に関する記述として誤っているものを2つマークせよ。

1. 衆議院議員の選挙人は、満25歳以上の直接国税15円以上の男子に限られていた。
2. 第1次山県内閣は、主権線のみならず利益線の防衛のため陸海軍の増強の必要性を主張した。○
3. 第一議会で、第1次山県内閣は、予算を成立させることができなかった。✖
③1890 **第一議会** 藩閥 VS **予算成立** (陸奥宗光農商務省を使った自由党士佐派の買収)
4. 第二議会において、第1次松方内閣は民党と衝突したため、総辞職に追い込まれた。
5. 第2回総選挙では、松方内閣が選挙干渉を行ったが、民党の優位を覆せなかった。

正解→3・4

内閣	藩閥・政府	民党・その他
黒田清隆 イクヤマイマイ 	① 大日本帝国憲法 公布1889の憲法公布時の首相が黒田清隆は意外と盲点だ! ② 超然主義 の宣言(政府は政党の外に立って政策実現をはかる) ← 逋信相: 後藤象二郎 (大同団結運動の指導者) 外相: 大隈重信 (条約改正の失敗 →内閣退陣)	民権派の再結集 ② 民党 (政府反体政党) が衆議院の過半数 → 立憲自由党 130議席・ 立憲改進黨 41議席 ○ 吏党 (政府支持政党) 大成会 (79議席) → のち国民協会 民党「 経費削減・民力休養 」をスローガンに予算審議で政府に圧力(費削減・ 地租 軽減)の主張が出る → ④ 自由党士佐派の裏切りに怒っ
第1次 山県有朋 外相: 青木周蔵 	① 第1回総選挙 1890 : 総議席300・ → 小選挙区制 → ③ 1890 第一議会 藩閥 VS 予算成立 (陸奥宗光農商務省を使った自由党士佐派の買収) 1890 教育勅語 公布 NOTE 参照 山県の主権線・利益線 NOTE 参照 議会開設にあたって 山県有朋首相 は、独立確保のためには 主権線 (国境) の防御だけな	

	く、 利益線 （朝鮮半島）の保護が必要だと主張し、 軍備拡張 の必要を説いた。	た、 中江兆民 は議会をもって「無血虫の陳列場」とののしり衆議院議員を辞した。
第1次 松方正義 	✖ 大津 事件 青木外相辞任→榎本武揚に代わる海相： 樺山資紀 の蛮勇演説で議会紛糾→議会解散→総選挙 内相： 品川弥二郎 （長州） 選挙干渉で辞職し、 国民協会 設立（吏党） 選挙干渉批判で⇒内閣総辞職	民党：軍艦建造費削減の要求 田中正造（立憲改進黨）1891 足尾鉍毒事件を議会に！ 死者 25 人出るも、 自由党・立憲改進黨多数を確保勝利。
第四議会 1892～93 伊藤博文 元勲内閣	外相：陸奥宗光 ⇒天皇の 建艦詔勅 により予算成立（和衷協同の詔書） 自由党と手を組む	民党 軍艦建造費削減要求
第五議会 1893	条約改正問題で紛糾 解散、総選挙 1894	第五・六議会では民党を構成していた立憲改進黨と吏党と呼ばれていた国民協会などが連合して、第2次伊藤内閣を条約改正問題などで攻撃するようになった。この政治勢力のことを、強硬外交を意味する対外硬の主張を掲げたところから、対外硬派（連合）という。
第六議会 1894	政府と自由党の接近 （富国政策による党勢拡大を狙った自由党）	⇒ 対外硬派 連合 （ 立憲改進黨 ・ 国民協会 の2党中心）：政府の条約改正反対。対外硬派は、対外独立の達成、旺盛な対外進出を説き、とりわけ条約改正問題では、対等条約実現＝主権回復のためには現行条約を履行して外国人にその不利益を認識させ、それでも欧米諸国が対等条約締結交渉に応じない場合は、現行の不平等条約破棄をも恐れるべきではないという強硬論を主張した。しかし強気な陸奥宗光外相は議事を解散する措置がとられ、第六議会終了後の翌月、最初の条約交渉に成功し、日清戦争に突入する。

第七議会 1894	⇒ 日清戦争 開戦 ⇒ 大本営が置かれた広島で開催 政党は政府批判を中止、軍事費などを討論なし全会一致で可決
---------------------	--